



議会だより



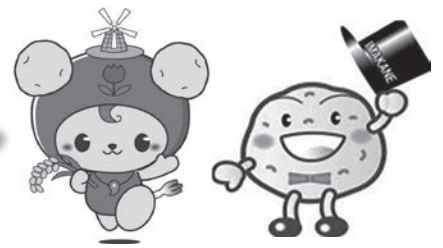
— もくじ —

- P 2 第2回定例会
- P 4 一般質問
- P 5 議会の視点・論点
- P 11 政務活動費
- P 12 編集後記

～創業100周年記念品製作 社有林伐採式～

(株)道路工業が今回、創業100周年記念品の材料を社有林にて製作するにあたり、記念の1本を伐採のため、伐採式を開催しました。今金町における森林事業は、社会貢献として環境保全に取り組む事を目的に行われ、3000町歩を超える面積となっています。

第2回定例会



会期を6月16日～17日までの2日間と決め、町長行政報告、一般質問、特別委員会報告、条例の制定及び一部改正、令和4年度各会計補正予算、意見案について慎重審議し、いずれも原案可決となり、会期を1日残して閉会しました。

- ◇ ○議案第1号
今金町グリーン成長戦略検討会条例制定について
再生可能エネルギーの導入目標及び施策の方向性、具体的な目標達成の指針となるエネルギービジョン並びに地球温暖化対策等に関連する計画の策定に関し、調査・検討・評価する事を目的とします。
- ◇ ○議案第2号
今金町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
介護老人保健施設において、新型コロナウイルス感染症対応など、医師の休日勤務が必要となる事から、医師に対する宿日直手当の支給を目的とします。
- ◇ ○議案第3号
今金町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について
法改正に伴う引用条項のずれ解消を目的とします。
- ◇ ○議案第4号
今金町介護保険条例の一部を改正する条例制定について
新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少が見込まれる場合等における保険料の減免について、減免期間を延長する事を目的とします。
- ◇ ○議案第5号
北海道市町村総合事務組合規約の変更について
- ◇ ○議案第6号
北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
- ◇ ○議案第7号
北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について
1 団体の加盟が生じた事に伴う規約変更
- ◇ ○議案第17号
工事請負契約の締結について
名称・田代橋長寿命命化修繕工事 ◇金額：一億三千二百万円
契約の相手方・和工・正和 経常建設共同企業体
- ◇ ○意見案第17号
森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書（陳情者：全道林活議連連絡会）
意見書は、内閣総理大臣他、関係機関へ送付をしました。

○議案第8号 一般会計補正予算（第1号）

補正額	～主な補正内容（歳出）～	
2,966万6千円追加	○長寿・健康祝金	316万円追加
補正後	○保育士等处遇改善臨時特例交付金	239万8千円追加
75億8,391万4千円	○子育て世帯生活支援特別給付金	2,500万円追加
	○予防接種業務委託料	1,115万8千円追加

	補正額	補正後
○議案第9号 国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第1号）	927万6千円追加	→ 8億5,183万9千円
○議案第10号 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	2万円減額	→ 1億5万6千円
○議案第11号 介護保険特別会計補正予算（第1号）	246万7千円追加	→ 8億5,996万1千円
○議案第12号 介護老人保健施設特別会計補正予算（第1号）	289万円追加	→ 4億3,664万7千円
○議案第13号 国民健康保険特別会計施設勘定補正予算（第1号）	1,648万4千円追加	→ 8億2,237万4千円
○議案第14号 簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	1,010万2千円追加	→ 1億4,259万9千円
○議案第15号 公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	4万1千円減額	→ 2億7,908万8千円
○議案第16号 一般会計補正予算（第2号）	2,291万8千円追加	→ 76億683万2千円

学校給食センター改築に係る調査特別委員会調査報告

委員長 村上 忠 弘

○調査事項：学校給食センター改築に係る基本方針・基本計画に関する件について

○調査の経過：付託事件調査のため、令和3年12月7日、令和4年1月19日、2月16日、3月29日、5月25日の5日間、特別委員会を開催した。

○調査の結果：学校給食センター改築事業について、理事者側より提供の資料、政務活動グループ並びに前期常任委員会における視察資料等を参考とし、また、2月16日に召集された第3回特別委員会においては、基本方針（案）、関係予算等について、改めて理事者に詳細な説明を求め、調査・研究を重ねてきたところである。

その結果、**学校給食センター改築事業については、基本方針により進めることで理解をするところであるが、全体事業費が約10億8千万円と多額であることから、当特別委員会における各委員の意見も念頭に置いていただき、今後の事業実施にあたっては、有効な財源の確保に努め、事業費は可能な限り縮減するとともに、将来的な維持管理に掛かる経費も抑制できる施設を造っていただきたい。**

また、施設の運営にあたり、災害時においては子供たちの食の確保が前提ではあるが、施設の能力を最大限に発揮し、住民に対する支援も出来るよう検討願いたい。



議員の派遣について

<全道町村議会議員研修会>

○目的：北海道町村議会議長会主催の議員研修を受け、議会の活性化と資質の向上を図る。

○場所：札幌市 ○期間：7月6日～7日 ○派遣議員：全議員12名

<議会運営委員会道内行政視察>

○目的：道内先進地を視察し、議会の活性化と資質の向上を図る。

○場所：栗山町、愛別町 ○期間：7月13日～14日 ○派遣議員：議会運営委員会委員5名

<道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会 現地研修会>

○目的：森林・林業・林産業の活性化と山村地域の振興に関する研修会に参加する。

○場所：松前町 ○期間：8月10日 ○派遣議員：全議員12名

<全道町村議会広報研修会>

○目的：北海道町村議会議長会主催の広報研修を受け、議会広報紙の編集発行に資する。

○場所：札幌市 ○期間：8月22日～23日 ○派遣議員：広報発行特別委員会委員5名

一 般 質 問



上村 忠 議員

問 医療・福祉施設における現在の面会方法について緩和を求める

答 個々の施設の使命を踏まえ、患者様と施設機能の維持を最優先として対応します。

上村議員

現在のコロナ禍において医療・福祉施設等に入院・入所者への面会は制限されています。予約制オンラインによる画面上での面会が現状可能になっていて、蔓延防止の為に必要な対応であったと思いません。しかし、家族にしてみると2年以上、直接顔を見られない状況は、察するに忍びないものがあります。

町長 医療施設と福祉施設ではそれぞれに設置目的が異なり、面会方法等に相違がある中で、町有3施設毎の対応状況と考え方をお伝えします。

町長 国保病院は入院治療施設であり、患者様の安全確保を第一に、病院機能の維持継続を念頭に置き、更には、道の対策や近隣町を含めた感染状況を踏まえ、令和2年2月から直接の面会を制限しています。補完する手段としてオンライン面会等も取り入れながら対応しており、患者様やご家族には、ご理解を得ているものと認識します。また、終末期の患者様は、動線に配慮しつつ医師の許可を得て面会を行っています。アクリル板越しでの面会等も検討してい

上村議員 施設毎の対応を考える事は当然であると思えますし、私も一律に対応出来るとは考えていません。

町長 3つの施設の設置者は町長ですが、運営については専門的な医療の知見を有する院長、施設長の判断で対応しています。その裏には保健所の指導等もあり、その方針を町長として受け、当町のコロナ対策本部と共有し、町の方針としているのが実態です。

議会の視点・論点!

～第2回定例会の主な質疑の要約～

～今金町グリーン成長戦略検討会条例制定～ 未来創生推進室

Q. 再生可能エネルギーに関する事業は様々な意見がありますので、住民に丁寧な説明や研修をする事は必要だと思いますが。(岸議員)

A. 検討会の委員については一般公募をし、住民の意見を聴き、また教育や産業団体等の声も広く頂戴しながら、エネルギービジョンの策定をします。町民向けの説明会については時期未定ですが、機会を持ちたいと考えます。



Q. パブリックコメントの募集について、役場庁舎だけではなく、公共施設に設置をする事や、ホームページでも募集を出来るような仕組みを考えて頂きたいと思いますが。(岸議員)

A. 議員のご提案にあるような、環境作りに努めたいと考えます。

Q. 6月3日の道新に「今金など3町に31万キロワット陸上風力 米系会社、30年稼働目標」という記事が出ていますが、担当課として承知をしているのか。また載っているものは事実なのか。さらに所管課として、この記事についての思いや考えはありますか。(岸議員)

A. 記事は承知をしています。内容の事実関係は町が実施主体ではないので、明言は難しいですが、記事に掲載された事業者から、計画を持っている事は伺っています。役場にも計画段階の配慮書を公示しており、住民の方が閲覧出来る環境になっています。事業について、町としては計画段階として受け止めています。

Q. 再生可能エネルギーの導入について、企業誘致だけではなく、個々に対する助成を重点的に行って頂きたい。また、色々な情報を的確に把握をし、町民の皆様に正しく伝わるような情報公開をして頂きたいと思いますが。(向井議員)

A. 事業者による再生可能エネルギーの導入だけを推進するのではなく、各ご家庭での再生可能エネルギーの導入という事も、町として取り組む要素になると考えます。また、地域での取り組みを通じて、社会貢献が出来るという事や、エネルギービジョン策定の経過を町民に広く周知したいと考えます。



～今金町グリーン成長戦略検討会条例制定～ 未来創生推進室

Q. 条例の中に「検討会は委員10名以内をもって組織する」とあります。委員の中で、特に「エネルギー供給関係者」についての考え方を伺います。(山崎議員)

A. 検討会では「再生可能エネルギーの地産地消」についての議論も考えているので、知見を有する方に加わって頂き、具体的に町でどのような取組が出来るのかというご意見を頂きたいという思いです。

Q. 「エネルギー供給関係者」について、エネルギーの供給元になるのか。それとも提供する業者なのか。また、委員10名の具体的な配置について伺います。(山崎議員)

A. 町外のエネルギー供給者を考えています。委員の配置は、産業関係者5名、教育関係者、エネルギー供給関係者、住民団体関係者はそれぞれ1名、一般公募した者2名です。

Q. 委員の中に「その他、町長が必要と認める者」とありますが、これは10名の中に入らないのですか。(山崎議員)

A. 想定している委員の中でお断りをされた場合に、別の方をお願いをするという事です。

Q. 条例の中に「委員は職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。」とありますが、この内容について伺います。(山崎議員)

A. 現在は秘密を保持しなければならない案件はありませんが、今後検討会を開催する中で、そういった事項が出てきた場合には、あらかじめ委員にその旨の周知はしなければいけないと理解します。

Q. 秘密である部分と積極的に知らせてほしいという両面の話が出てくる気がするので、その兼ね合いを捉えながら、運用をして頂きたいと考えますが。(山崎議員)

A. 扱う情報等については、積極的に発信するものもありますし、問題が生じる情報もあるかもしれないので、その取扱いには十分留意しながら進めます。

Q. 事業について、事業者の範囲で住民説明をするのは当たり前です。しかし、エネルギービジョンを策定し、どう対応するのは行政の説明責任です。その説明主体は今金町という考えで間違いは無いか。(山崎議員)

A. 再生可能エネルギーの導入は事業者と行政がそれぞれ担う役割があるので、そこを明確にして取り組みます。今後、事業者が行う事業について、町としても住民にお知らせをしなければいけないと思いますし、行政として担う責任があると理解します。

～新型コロナウイルス感染症に関する対応～ 保健福祉課

Q. 3回目のワクチン接種をしていない方の理由を伺います。(山崎議員)

A. 1回目、2回目の接種により、副反応の出た方が接種をしていないと想定します。

Q. 回数毎の接種をしていない人数を伺います。(山崎議員)

A. 2回目の接種率は91.7%で、対象者4,774名中、接種者が4,377名であり、約400名は接種をしていません。

Q. ワクチン接種については個々の考え方があります。ある病院に、ご高齢の患者の付き添いに行った方が、ワクチン接種をしていないので、施設に入れなかったという話がありますが。(山崎議員)

A. 保健福祉課として、そのようなお話を聞いた事はありませんでした。

Q. またこのような事があったら戸惑うと思うので、その対応についての考えを伺います。それから、感染症の事だけではなく、医療福祉全般に渡って連携をし、家族や患者が安心して受診出来るような環境作りをして頂きたいと思いますが。(山崎議員)

A. まずは病院間や施設間の連携、またクラスターに関する事も含めて、関係課で検証を行います。そして、患者・家族・住民の皆様にご情報をお知らせして取り組みます。(副町長)

～自宅療養者への食事等支援～ 保健福祉課

Q. 保健所から町に前持って食事を保管して置く事は出来ないのかと、以前質疑をしました。「確認する」との答弁を頂きましたが、その後について伺います。(日置議員)

A. 八雲保健所に聞いたところ、即答が出来ないので、本庁には町から要望が上がったという事は伝えま
すというお話を頂きました。

Q. 今金町では希望する方に食品等を配送するという事ですが、実費という事に納得がいきません。例えば希望する方には町から自宅療養者へ届け、保健所から遅れて配送されるものは町が災害時の備蓄品として活用するという事で、実費を頂かなくても出来ると思いますが。(日置議員)

A. 今金町については、保健所から3～4日間位で自宅療養者に届くというお話を聞いていますが、実態に合わせて、議員から頂いた提案が新たに可能か確認をします。(副町長)



食品及び日用品セット

～電子カルテ～ 国保病院

Q. 運用が始まるという事ですが、患者の受付から会計までの時間短縮を是非図って頂きたいのですが。(山崎議員)

A. 患者の動きは大きく変わりませんが、カルテや処方箋等、人の手で確認していたものが機械で出来るので、患者の診察治療後の待ち時間が短縮されると思います。また伝達による間違いも無くなるので、人為的なミスの防止にも繋がると考えます。

～長寿・健康祝い金～ 保健福祉課

Q. 町長の行政報告の中で、制度設計や住民説明の機会を設けるとい事が明言されていますが、今後のスケジュールを伺います。(山崎議員)

A. 当初は各老人クラブの役員会等で説明出来ればと考えていましたが、町内のコロナ感染の関係で役員会が延期になっている事から行っていませんが、今後は機会を見ながら、そのような場でお話をします。最終的には来年の統一地方選挙後の変更になると考えます。

Q. それぞれから意見を聴き、制度設計をして、次年度の予算に載せるのか。任期が終わるのでそれは無いと思うが、どこまで進めるつもりなのか。(山崎議員)

A. 今年度は従来通りの形で予算を提案しています。次年度は改選期であり、骨格予算となるので、提案は出来ませんので、新たな体制の中で構築をして頂きたいと考えます。(町長)

Q. 来年の4月で任期が切れるので、今の話では当初予算に盛り込めない事になる。今年度を持って制度を廃止するという考えでいいのか。(山崎議員)

A. この事業は時限を設けていないので、今年度も引き続き継続という扱いになると思います。(町長)

Q. 今年度で廃止をして、次の方が新しい制度を提案する流れになる認識でいいのか。(山崎議員)

A. 今年度は引き続き同じ内容で進める事で予算を計上しました。来年度についても通常の継続事業という形の中で、新年度予算の中に織り込みながら調整を図る考えです。(町長)

～田代橋長寿命化修繕工事～ 公営施設課

Q. 通行止め期間が7月から翌年2月までという事ですが、それ以降の予定について伺います。(日置議員)

A. 工事については令和4年度から10年度の6年間を予定しており、毎年7月から翌年2月までを通行止めとして施工します。その年度の工事が終わったら、翌年の工事が始まるまでは交通開放をして、通常通り通行可能となります。



田代橋の様子

～水道料金改定～ 公営施設課

Q. 令和6年度からの公営企業会計移行に伴い、水道料金の見直しが必要になるという事ですが、その理由について伺います。(徳田議員)

A. 水道料金は、平成8年から今年までの26年間、下水道料金は、平成15年から今年までの19年間、消費税の増税がありました。公共料金については改定の機会を得ないので、公営企業会計の開始に合わせて、審議会の中で値上げありきではなく、料金について審議しようという趣旨です。

～クアプラザピリカ～ まちづくり推進課

Q. センターハウス周辺にWi-Fiを整備するという事ですが、電波がセンターハウス前後200mという範囲の中、様々な遮蔽物があるので心配です。現地調査が6月頃に入りますが、現時点での情報を伺います。(岸議員)

A. 複数の専門業者から提案は頂いていますが、まだ現地での調査はしていません。議決後には、その辺の調査も含めて設置を行います。

Q. Wi-Fiは9月利用開始予定という事ですが、サマーシーズン後なので、もう少し利用の前倒しが出来ないのか。それと「冬キャンプ」について伺います。(岸議員)

A. Wi-Fi設置のスケジュールについて、サマーシーズンもあるので、少しでも急いだ形で実施をしたいと思います。「冬キャンプ」について、地域おこし協力隊が独自調査を行い、冬キャンプのブームが来ているという事で、クアプラザにも提案をしたところ、令和4年度から実施出来るよう動いています。センターハウスとレストハウスの間に小さな小屋があり、そこを一部清掃と改修を行い、冬季間泊まっ

Q. クアプラザピリカに来て頂ければ安心して楽しく利用出来るというイメージ作りを今後もして頂きたいと思いますが。(岸議員)

A. 7月の本格シーズンに向けて、看板整備や、イチゴ農園、カブトムシハウスの開設に向けてクアプラザの職員も色々と手を加えて頂いているので、私共も一緒になって、今後の集客に向けた取り組みをしていきます。



新たに整備された案内板

～今金町国際国内交流事業～ 教育委員会

Q. 今年度は中止になりましたが、来年度以降コロナが収まった時に、前年度対象の子ども達も含めて行けるような対応を取れませんか。(徳田議員)

A. 子ども達が高校に上がると、この事業への参加は困難です。今後は、ニュージーランドのバーンサイド高校と様々な形でのコミュニケーションや、DVDのお手紙を出す等の交流を続け、次に備えた対応をします。

～ヤングケアラー～ 教育委員会

Q. ヤングケアラーについて、実態を把握していますか。また、条例を設けて対応している町村もあるので、その辺の勉強と、やはり子ども達を助ける事は重要なので、実態を調査して取組んで頂きたいと思いますが。(徳田議員)

A. 現時点で今金町に対象者はいませんが、町では自立支援協議会という事で、保健福祉課と連携をして、不登校や家庭の事情の把握を行っています。ヤングケアラーの政策は把握をしているので、協議会の中でもその辺を考慮して対応します。(教育長)

～編集の都合で前号に掲載出来なかった3月定例会の質疑要約です～

～長寿・健康祝い金～ 保健福祉課

- Q. 資料に「今後の超高齢化、少子化に歯どめがきかない情勢をかんがみ」という文言が載っています。気持ちは分かりますが、祝い金の資料にその文言が載るのはどうなのかと思いますし、そのような言い方ではなくても、文章を作れると私は思いますが。(日置議員)
- A. 現実的に高齢化、少子化という方に向いてきているので、そのような表現をしましたが、イメージが良くない解釈をさせてしまっている事についてはお詫びを申し上げます。ただ、高齢者に対する感謝の気持ちは変わらないので、ご理解頂きたいです。(町長)

～福祉灯油～ 保健福祉課

- Q. 灯油単価の予算措置について、灯油の値上げが生じて予算が不足し、小売業者に支払う事が出来ない事態にならないよう気を付けて頂きたいと思っております。(徳田議員)
- A. 予算が無いため支払いを待って頂く事は避けなければならないので、少し早目の見通しを持ち、早期のうちに必要な金額を補正していきます。

～エネルギービジョン策定～ 暮らし安心課

- Q. 国の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の活用について、計画の策定以外にどのような事に対して使えるものなのか。(上村議員)
- A. 活用を見込んでいるものは、再生可能エネルギー導入の適地をゾーニングする事です。
例えば風力発電で考えると、風量、風向き等の自然要件や発電に十分な環境であるかどうかという見定めをする事です。

～テレビ共同受信施設の補助金～ 暮らし安心課

- Q. 地域や家の状況によって掛かる工事費用が違う事があるので、その辺の対応について検討を頂きたいと思っております。(向井議員)
- A. 補助内容について、例えば災害等による施設修繕が必要な場合は3分の2を補助しています。電気料等の維持管理費については、組合員数が減っている状況で、個々の負担が増えている事を鑑みながら3分の1を補助しています。また、住宅の状況による工事費用の差が生じる事は理解は出来ますけれども、町としてどう支援するのがかは検討をします。

～第74回消防大会～ 暮らし安心課

- Q. 今金町で大会が行われるという事ですが、具体的な内容を伺います。(村上議員)
- A. 令和4年8月27日に開催予定です。会場は総合体育館で、関係者も含めおおよそ800名の方が町外から来ます。昨年度はコロナ禍で中止になりましたが、今年度も状況を見ながらの判断になると思います。

～国保病院の医師について～ 国保病院

- Q. 胃の検査をする道具をいれるという事ですが、今金町では胃の検査を出来る先生はいますか。(向井議員)
- A. 従前は札幌医科大学の消化器内科から常勤医師という形で配置をしていましたが、現在は医師不足という事もあり、月に1度来て頂いています。常勤を目指し募集をかけていますが、非常勤でしっかりと繋げる形に重点を置き調整をしています。

令和3年度 政務活動費執行状況

交付額 1,440,000円

執行額 390,466円

執行率 27%

政務活動費とは、議員の調査研究等に資するための経費の一部として議員に交付され、1人あたり年額12万円（月額1万円）が支給されます。政務活動費の支出については、厳格な収支報告が義務付けられています。なお、交付された政務活動費で執行されずに残額があった場合は、返還することになっています。

令和3年度 政務活動費収支報告一覧表

	議員氏名	交付決定額	支出内訳							残高	
			調査研究費	研修費	広報・広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費		合計
1	川上 絹子	120,000		52,116				10,632		62,748	57,252
2	向井 孝一	120,000						22,182		22,182	97,818
3	山崎 仁	120,000		109,698				10,302		120,000	0
4	小川ひとみ	120,000						19,102		19,102	100,898
5	日置 紳一	120,000						10,412		10,412	109,588
6	内ヶ島祐一	120,000		52,116				10,412		62,528	57,472
7	上村 忠	120,000								0	120,000
8	岸 徹也	120,000		51,516						51,516	68,484
9	徳田 栄邦	120,000						10,522		10,522	109,478
10	村上 忠弘	120,000						10,412		10,412	109,588
11	芳賀 芳夫	120,000						10,632		10,632	109,368
12	村瀬 廣	120,000						10,412		10,412	109,588
	合計	1,440,000	0	265,446	0	0	0	125,020	0	390,466	1,049,534

※令和3年4月から令和4年3月までの12か月分 ※詳細はホームページで公表しております。

3名の議員が表彰受賞!!

北海道町村議会議長会から3名の議員に対し、自治功労者表彰が贈られました。これは議員として地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、6月16日召集の第2回定例会開会前に、表彰状が伝達されました。

◇町村議会議長として7年以上

村瀬 廣 議長

◇町村議会議員として15年以上

向井 孝一 議員 川上 絹子 議員



第3回臨時会を開催！（5月25日）

- ◇今金町税条例等の一部を改正する条例（専決処分）
- ◇今金町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（専決処分）
- ◇令和3年度今金町一般会計・7特別会計補正予算（専決処分）
- ◇工事請負契約の締結、財産の取得



定例会の様子

～ 議会の動き ～

4月

- 6日 広報発行特別委員会
- 12日 議会運営委員会

5月

- 9日 檜山町村議会議長会定例会（江差町）
- 14日 檜山の森植樹祭
- 17日 北部桧山衛生センター組合全員協議会（せたな町）
議会運営委員会
- 25日 議会運営委員会・第3回臨時会
第5回学校給食センター改築に係る調査特別委員会

6月

- 7日 総務産業常任委員会
- 9日 議会運営委員会
- 14日 北海道町村議会議長会定期総会・研修会
- 16日 第2回定例会
- 17日 道路工業（株）社有林伐採式
- 23日 北部桧山衛生センター組合議会臨時会（せたな町）
- 28日 檜山地域振興協議会要望会
（函館市・札幌市 29日まで）

議会を傍聴しませんか？

（定例会と常任委員会を原則公開しています。）

「議場」で傍聴される方は

入口備え付けの受付票に住所、氏名、年齢を記入し、受付箱に投函後、傍聴して下さい。

「Youtube」で、ライブ中継をご覧になる方は

今金町ホームページの「今金町議会」を選択「議会メニュー」の「議会中継」からお入り下さい。

「過去の議会中継」をご覧になる方は

「Youtube」で「今金町議会」と検索。もしくは、DVD（保存4年間分）を貸出しておりますので、議会事務局に申し込み下さい。

※令和4年第3回定例会は9月に開催予定です。

近くなりましたら、ホームページや新聞折り込みで、日程等をお知らせします。

編集後記

学校給食センター改築事業について、特別委員会に付託され、調査検討を重ねてきました。現有給食センターは昭和52年建設、築44年となり、老朽化のため、現在の制度に従った給食提供が出来る施設として、中学校新校舎隣りに令和7年度完成予定、新センターとして令和8年度供用開始を目指します。

新型コロナウイルス感染症の発生から約2年半が経ち、これまで議会議員としてあらゆる行事等が余儀なく中止されてきました。徐々に行動制限は解除になってはきましたが、まだまだ感染予防には町民共々気を付けなければなりませんね。

（村上 忠弘）

広報発行特別委員会
委員長 岸 徹也
副委員長 内ヶ島祐一
委員 山崎 仁
委員 川上 絹子
委員 村上 忠弘